

本当は知らない方がよかった…かも知れない クモの巣の話

台風18号が去ったので、施設周辺の安全点検に行ってきました。幸い被害は、なし。グリーンアドベンチャーコースで道を塞ぐ倒木が1本ありましたが、朽ちて軽くなったものでしたのですのですぐに撤去出来ました。

早朝のキャンプ場には、至る所に新しいクモの巣がきれいに張ってありました。クモは、1日に2回、巣を張り替えると言われてています。

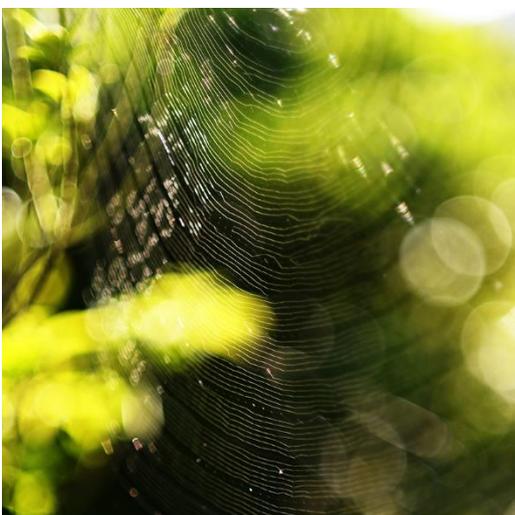
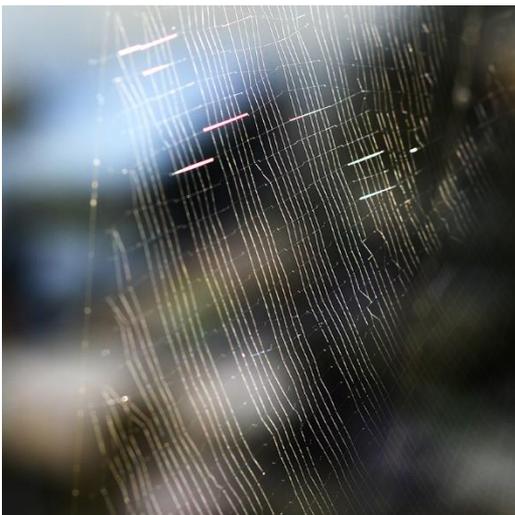


ひとつの巣に2匹のクモがいたので、しばらく眺めてみました。決して遊んでいるわけではないはずです。間もなく小さな甲虫が巣に引っかかると、1匹が瞬間的に飛びかかり、あっという間にこの甲虫を捕えました。次の瞬間には食い付いて、体液を吸い始めたようです。じきにもう1匹が近付いてきましたが、見ている間には、“餌”を共有するようなことはありませんでした。

さて——、お気づきになりましたか？（次ページにつづく）

(前ページからのつづき)

クモ巣は全て、英語の学習ノートか音楽の五線譜のような模様になっています。じつに美しいです。芸術的な自然の造形です。どうしてこのような形になるのでしょうか？ 不思議ですね。もちろん、理由はあります。たまたま偶然にこのような形になったわけではありません。



それにしても——、この記事をご覧になったみなさんは、この先一生、「クモの巣が英語ノートか五線譜のような柄になっている」ということに自分で気付く、発見する…という可能性はなくなりました。

知らない方がよかったかも知れませんね。

所長 石川（キャンプネームは、ゴルゴ）